

3 地域情報化が目指すもの

3.1 基本理念

地域情報化を着実に推進することによって、地域の中ではより多くの情報が流通し、今まで出会うことがなかった人同士の新しいコミュニケーションがはぐくまれ、人々の知恵が共有されて新たな知恵が生まれるようになります。また、時間や場所に制約されない情報の流通は、新たな価値やサービスを生み出します。このような地域情報化の効果は、地域の人々の暮らしをより豊かにし、地域の活動をより活性化させ、市全体が発展することに有効に結び付かなければなりません。そして、地域情報化による市の発展は、総合計画が掲げる「わたしたちの望み」である、「やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ」の実現に向かうこととなります。

情報化によって、時間や場所、立場や世代にとらわれない新しいコミュニケーションやサービスが生まれ、市民の暮らしがより豊かになり、地域がより活性化され、市がより発展する「新しいかたちのコミュニケーション社会」を創出することを地域情報化計画の基本理念とします。

3.2 目的

西東京市の地域情報化の目的は、総合計画が目指すまちづくりを情報化の側面から支えることです。この目的を達成するために、市が抱える地域課題に対応する「新しいかたちのコミュニケーション社会」を創出します。「新しいかたちのコミュニケーション社会」は、市民・事業者・行政が協働して地域課題の解決にあたることができる環境を提供し、市民生活・地域経済・行政サービスを向上させようとするものです。

本計画は、この目的のもとに地域情報化を総合的、体系的に推進するための基本的な考え方や施策を示し、市民・事業者・行政という地域情報化の主体が互いに計画を共有することで、相互に連携して自ら積極的に地域情報化を推進し、協働して地域課題の解決にあたるために策定しています。

3.3 目指すまち

まちづくりを実現するにあたり、地域には多くの課題があります。総合計画は、「わたしたちの望み」として「やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ」を掲げ、「豊かで活気のあるまち、ほっとやすらぐまち、ひと・もの・ことが育つまち、みんなで支えあうまち」を目指しています。総合計画が目指すまちづくりを情報化の側面から支える「新しいかたちのコミュニケーション社会」を第1期地域情報化基本計画では「こころポリシティ西東京」と表現しました。そのまちは、従来からある人と人とのふれあいによるコミュニケーションや、旧

来のメディアを使ったコミュニケーションに、ICTを活用したコミュニケーションが加わって、新しいかたちのコミュニケーションが創出された地域社会です。人による情報化とICTによる情報化が相互補完することで、新しい価値が生まれます。その価値が市民生活、地域経済、行政サービスをより豊かにすることにより、「こころポリシティ西東京」がかたちになるのです。

本計画においても、「こころポリシティ西東京」を地域情報化が目指すまちの表現として引き続き使用します。

3.4 地域の情報化とは

地域情報化における情報化とは、情報システムを導入することやコンピュータでの情報処理に移行すること、すなわちICTによる情報化だけを指しているものではありません。情報をより有効に活用することによって、市民生活や地域経済、行政サービスを向上させ、地域をより発展させることが、地域情報化の姿です。その時に、ICTによる情報化だけでなく、人による情報化や旧来のメディアによる情報化も重要であり、また、それらが相互に補完する新しい形の情報化も重要になります。

地域に流通する情報の形は様々です。印刷物に記載される情報、人と人とのコミュニケーションで伝わる情報、電波に乗って放送される情報、カードなどに記録される情報、手書きで残される情報、ホームページに掲載される情報など、それぞれの特徴を持っています。そして、情報を扱うメディアも、ICTをベースとしたパソコン、携帯電話、インターネット、ケーブルテレビ⁷(CATV)だけではありません。旧来のメディアである広報紙や掲示板、地域コミュニティFM⁸、新聞、テレビ、ファクシミリなども地域の情報流通に重要な役割を果たします。

本計画では、情報には多様な形態と多様なメディアが存在するという考えに基づき、ICTによる情報化だけでなく、人による情報化や旧来のメディアによる情報化、そしてそれらが相互に補完した情報化も視野に入れていきます。

地域は大きな社会変化の中にあります。高齢者人口⁹や単独世帯(一人暮らし)の割合¹⁰は増加し、少子化、核家族化の影響で世帯の構成人員数¹¹は減少しています。日中に地域活動ができる人が減っており、町内会などのコミュニティの結び付きが希薄になっているとも言われています。このような状況の中で、防犯、防災への備えや子ども・高齢者の見守り、相談相手の不足、留守時の対応など、危惧されている問題が地域には多くあります。これらの問題の解決に、「新しいかたちのコミュニケーション社会」が貢献する可能性が大いにあります。

地域情報化が目指す「新しいかたちのコミュニケーション社会」は、情報の有効活用により、地域社会を、安心・安全でより快適なコミュニティへと再生させようとするものです。

⁷ ケーブルテレビ：西東京市内では(株)ジェイコム関東(西東京局)、(株)オブティキャスト。

⁸ 地域コミュニティFM：(株)エフエム西東京 周波数は84.2MHz、可聴範囲は西東京市および周辺地域。

⁹ 高齢者人口の割合：65歳以上の人口割合は、平成16年1月1日17.9%、平成20年1月1日19.7%(資料：市民部市民課)

¹⁰ 単独世帯の割合：平成12年10月1日の世帯比率34.6%、平成17年10月1日36.2%(資料：国勢調査報告)

¹¹ 世帯の構成人員数：1世帯あたり人数は、平成16年1月1日2.25人、平成20年1月1日2.20人(資料：市民部市民課)